

日中友好新聞

創刊 1959年

No. 988

2023/1/1

発行所 日本中国友好協会

〒111-0953 東京都千代田区千代田2-1-3
電話 03(5289)2140(FU)
FAX 03(5289)2141
http://www.jcf.or.jp
E-mail: jcf@jcf.or.jp
社址 10110-1-2117

日中友好協会 岡山支部

〒705-0034 岡山市北区下伊福
西町1-59 民主会館1F
TEL: FAX 0861 256-8406

日中友好協会 倉敷支部

〒712-8031 倉敷市福河町32461-41
TEL: FAX 0861 411-7806

新年快乐!!

日中友好協会岡山支部 支部長 真田紀子

昨年の年末は寒さで大変でした。

もっと大変な出来事がありました。政府の閣議決定で、敵基地攻撃能力を保持することが決められました。しかし、私たち国民が認めたわけではありません。

防衛費をGDPの2%に増額することも閣議決定されています。

この国では、閣議決定がされるとほとんどのことが決まるようです。国権の最高機関である国会の存在意義はどうなっているのでしょうか。

衆議院も参議院も与党が過半数を超えている。ということはこの閣議決定が国会でも通るといふことになります。

私たちの代表を選ぶ選挙は、とても大切なものです。

今年の春にも地方選挙があります。どの政党を選ぶのか、しっかりと見極めましょう。

「積極的平和」を追求する日中友好運動を

日中友好協会倉敷支部 宇野忠義

ウクライナ戦争の長期化の下で、かつての大本営発表のような戦況報告に偏った報道が続き、また、わが国周辺環境の脅威をおおる偏った報道を流布し、より危険を深める軍備大増強に突き進むものとしていく。沈着、冷静な分析・判断による平和外交が求められる。

1959年、オスロ国際平和研究所を創設し、50件を超える国際紛争の調停に関わり、「平和学」の国際的権威である、ヨハン・ガルトウング著『日本人のための平和論』（ダイヤモンド社、2017年）から学んだ一端を紹介したい。

戦争発生の因果関係を解明し、戦争の回避、防止を目的とする研究の結果として、戦争のない状態を平和と捉える「消極的平和」に対し、貧困、抑圧、差別など構造的暴力のない状態を「積極的平和」とする概念を提起している。肉体的・精神的暴力などの直接的暴力とそ

の根源にある貧困や差別、格差など社会的構造に根ざしている「構造的暴力」を提起し、その解消を「積極的平和」とし、その実現を目指している。

その立場から、日本の安全保障、いまだ占領下にある沖縄問題、中国・韓国・北朝鮮との領土問題・歴史認識と和解についても論考し、解決策を提案している。

そのなかで、歴史認識と和解については、慰安婦・南京事件・真珠湾攻撃を事例にあげ、双方の共通理解を形成し、二度と同じことを繰り返さないことを明らかにすることが述べられている。具体的には、①事実を検証し、②合意を表明し、③共通の未来をつくるためのプロジェクトに取り組むことを提案している。

最後に、「平和の文化をつくる」として、平和運動への提言と紛争解決のための教育実践が紹介されている。この教育方法は、平和と人権を学ぶ基礎に位置づけられよう。

倉敷支部は昨年、『日中不再戦と友好のきずな』と題する15年のあゆみを発行したが、これまでの日中友好の諸活動は、この積極的平和に連なる活動が含まれていたように考えます。今後も一層、この立脚点で活動を進めていきたいと思います。

岡山15年戦争資料センター総会に参加してきました

真田

12月11日(日)に、岡西公民館で標記の会が開催されました。

総会後、小畑隆資さんの講演がありました。タイトルは「基本的人権を真剣に考えよう」。○ジョン・ロックのプロパティ＝生命、自由及び財産」＝自由権の概念に立ち戻って基本的人権を再構築しよう。

○平和と民主主義の議論の基礎にプロパティ＝自由権を根底に据えよう。自由権なき民主主義は翼賛体制でしかない。自由権なき平和は奴隷の平和でしかない。

○日本国憲法の基本的人権の規定である「生命、自由及び幸福追求の権利」13条が、アメリカの独立宣言、そしてそれがイギリス革命の思想家であるジョン・ロック著『統治二論』で定式化された「生命、自由及び財産」＝プロパティproperty(固有のもの＝自分のもの、固有権＝所有権)に由来している。

何か難しいとお思いかもしれませんが、結論は「基本的人権とは自分の問題である」という確信を持ち、自分自身(プロパティ)を取り戻そう!ということなのです。

岡山の記憶

第24号・2022年



日日本軍が撮影した豊後橋

特集：悲憤！ウクライナ戦争と私

岡山・十五年戦争資料センター

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouhao.jinaa.net/>
メールアドレス
nicchukayama@yahoo.co.jp



剪纸を作る会

12月18日(日)午後2時から、岡西公民館で剪纸を作る会をしました。参加者は6人でした。お正月が近いこともあり、年賀状に貼ることもできるサイズの来年の干支、卯の剪纸をみんなで作りました。

何種類か用意した下絵のうち、比較的簡単なものを4人に切ってもらい、ものすごく簡単なものを1人に切ってもらいました。私は必要に応じて説明をしつつ、ちよつと複雑なのを切っていました。

ときどき「あつ！」という声は何度かありましたが、みんなしっかり集中していたので、おおよそ予定した時間のうちに切り終えることができました。

アンケートでは「難しかった」の解答が多く、また雑談の中で高齢者が多かったためか「線が見えない」という意見もありました。

今回の剪纸を作る会ではカッターナイフやカッターマットなどは貸出をしました。家に帰ってから作れるように何枚か色紙と下絵を持って帰ってもらったのですが、もしかしたら道具を買わないと作れないかも知れないと心配しています。

小川涼子



小林軍治さんをしのぶ会（仮称）

昨年6月に亡くなられた小林軍治さんは、日中友好協会岡山県支部連合会の理事長という要職をなさっていただけではなく、他の団体でも、重要な役職を担っていらっしゃいました。

そこで多くの方から、小林さんをしのぶ会をやりたいという声が上がっていったので、最も深くかかわっていた日中友好協会が声をかけて、標記の会を開催することを呼びかけることになりました。

第1回実行委員会は、12月27日に行われます。そこで具体的な事は話し合われますが、まず、会場だけは押さえておきました。その日程が次の通りです。

日時：4月30日（日）

13時～

場所：岡山国際交流センター

8階イベントホール

訃報です

井上愛子さんが

昨年12月に亡くなられました。

97歳でした。

いつも笑顔で、チャージングな方でした。ご冥福をお祈りします。

次回の新聞発送作業は

1月13日(金)午前10時半から

民主会館2階で行います。

前回お手伝いくださった方です。

井内井真
河竹坪真